

令和 6年11月 5日
薬師町氏子総代
河島 誠

氏子各位

御札の御申し込みについて

立冬の候、今年は異常気象の性が暖かい晩秋です。

日頃から、八柱神社の祭祀につきましては、御理解、御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

令和7年の御札の御申し込みの時期となりました。

下記の要領で御申し込み頂きますようお願い申し上げます。

記

1. 申込書に氏名・種類・枚数をご記入下さい。

2. 御札の種類と金額

- | | | |
|--------|----|--------|
| ① 天照大神 | 1枚 | 1,200円 |
| ② 彥比す様 | 1枚 | 300円 |
| ③ 年神様 | 1枚 | 300円 |
| ④ 祓戸四柱 | 1枚 | 100円 |

3. 御札のお渡し

代金引換えでお願いします。

御渡し場所： 八柱神社 ・ 社務所

日 ・ 時 12月15日(日) 9 : 00 ~ 15 : 00

※ 組長様へのお願い

ご多忙のところ恐縮では御座いますが、11/16日(土)迄に氏子総代 河島迄
お届け下さい。

万一不在の時は、郵便受けに投函して下さい。

自宅 和田小学校東側 4軒目 東海印刷社裏 421-3778

組

令和 7年 御札申込書

[illegible]

御神札の神様について

神宮大麻

伊勢の神宮の神様である天照大御神のおちからを宿し、私たちにより大きな恵みを与えて下さる御神札を特に「神宮大麻」と称しています。

神宮大麻の「大麻」とは、本来「おおぬさ」と読み、神々のへの捧げ物、お祓いの際に用いられる木綿や麻を指します。このことから、厳重なお祓いを経て授けられる清らかな神札を「大麻」と呼ぶようになりました。尚、地域によっては「お伊勢さん」や「天照さん」、「お祓いさん」「お神宮さま」と親しみを込めて呼ばれることもあります。

ご家庭や職場の神棚におまつりするのには、皇室の御祖神である天照大御神をお祭する伊勢の神宮は、私たち日本人の総氏神のようなご存在であり、その御神徳によって日本は、秩序づけられ、発展してきた国と信仰されているからです。

年末になると、ご家庭では、新しい年を迎え、神さまの瑞々しい生命力をいただくため、新たに御神札を受けます。

おまつりする場所は、家の内でも家族が集まる清浄なところを選ぶようにしましょう。一般的には、清らかで明るく、静かで高い所に南向き、あるいは東向きにおまつりするのがよいと言われ、座敷におまつりすることも多いようです。しかし、今日の住宅事情では、このような場所が見当たらないことも多く、こうした場合は、家族が親しみを込めて、毎日お参りのできる場所を第一に考えるとよいでしょう。何よりも尊ぶ心を持って、日々丁寧におまつりすることが大切です。

家庭のまつりを行う場が決まりましたら、神棚や宮形を用意しますが、住まいに調和した宮形を探すのもよいでしょう。伝統的に神棚や宮形を用いずに御神札をおまつりする地域もあります。地域の伝統を大切にしておまつりして下さい。御神札をおまつりする場所や位置、宮形の有無等に捉われ過ぎておまつりしないよりも、出来る形でおまつりすることが大切です。

ゑびす様

ゑびす様は、三人の絵姿が並んでいる御神札です。左側で釣竿を持っているのがゑびす様、中央の俵の上に座っているのが大黒様、右側に立っているのが大宜都比賣（オオゲツヒメ）、食物をこの世に生み出してくださった神様です。ゑびす様は、農業の神様、漁業の神様、商売繁盛の神様です。

年神様

年神様は、お正月には、「正月の神様」になり、田圃（たんぼ）の耕作が始まると、「田の神」になり、田圃の収穫が終わると、「山の神」になり、次は「先祖の神様」になって、子孫の幸福を見守って下さる神様です。季節毎に移動する神様です。おまつりする場所がわからないと聞かれる事もありますが、その場合神棚の右側におまつりください。

祓戸四柱様

この神様は、悪霊退散が役割です。「大祓詞」の四柱の大神祀る御神札です。神様の名前は、瀬織津比賣（セオリツヒメ）、速開津比賣（ハヤアキツヒメ）、気吹戸主神（イブキドヌシノカミ）、速佐須良比賣（ハヤサスラヒメ）で四柱です。玄関に貼っておまつりすると、悪霊が家に入ってくれないと言われています。